

2015年7月30日

株式会社 富士経済
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
 12-5 小伝馬町YSビル
 TEL. 03-3664-5811 FAX. 03-3661-0165
<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>
<https://www.fuji-keizai.co.jp/>
 広報部 03-3664-5697

二次電池、一次電池の世界市場を調査

—2019年予測—

リチウムイオン二次電池：シリンダ型を含め車載用が好調 2014年比31.9%増の2兆2,112億円

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済（東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811）は、二次電池15品目、一次電池8品目、次世代電池4品目、リチウムイオン二次電池用制御部品4品目、リチウムイオン二次電池主要応用製品11品目の世界市場と開発動向を調査すると共に、その結果を報告書「2015 電池関連市場実態総調査 上巻」にまとめた。また、二次電池、一次電池の材料についても今後順次調査・分析し、「同下巻」で報告する。

<注目市場>

■リチウムイオン二次電池の世界市場

2014年	2019年予測	14年比
1兆6,768億円	2兆2,112億円	131.9%

リチウムイオン二次電池は小型民生向けから自動車向け、電力貯蔵向けまで大小全てを対象としている。タイプ、あるいは用途別に「シリンダ型」「角型」「ラミネート型」「車載専用」「ESS（Energy Storage System：電力貯蔵システム）用／UPS・バックアップ電源用」がある。

「シリンダ型」は今まで市場の拡大をけん引してきたノートブックPC向けの需要が減少するが、Tesla Motorsで採用されている18650タイプが今後もEV向けで需要を伸ばし、市場は拡大していくとみられる。

「角型」はフィーチャーフォン、スマートフォン向けが多いため、市場はこれらの生産動向に大きく左右される。スマートフォンは生産数量が拡大しているものの、ラミネート型を使用するタイプが増加している。メーカー各社は用途拡大を目指しスリム型ノートブック向けへの展開を進めているが、大きな市場拡大は期待できず、今後市場は急速に縮小するとみられる。

「ラミネート型」は小型、軽量が求められる機器の他に、大容量が求められる機器にも採用が広がっている。スマートフォンやタブレット端末の生産数量が引き続き拡大しており、特にスマートフォンはラミネート型を使用する電池パックの取り外せないタイプが増加し、海外を中心に需要が急速に高まっている。

「車載専用」はHVやPHV、EV、FCVなどの生産拡大に伴い伸びている。特に中国では電動トラック・バスの普及が進んでおり、同用途向けが2014年に大きく伸び、市場をけん引した。EVは今後も車種の増加や充電インフラの整備、補助金政策などにより生産台数が増加するとみられ、中国を中心にEV向けの伸びが予測される。

「ESS用／UPS・バックアップ電源用」はエネルギー密度が二次電池の中で最も高く、電源部の小型化などに対応できることから、ESS向けが増加している。高価格な点など普及にあたって不利な面もあるが、後は発電時にCO₂を排出しない再生可能エネルギー発電の世界的な普及に伴い、堅調に市場拡大していくとみられる。

■リチウムイオン二次電池用制御部品の世界市場

2014年	2019年予測	14年比
567億円	603億円	106.3%

リチウムイオン二次電池用制御部品は電池用保護IC（1セル直列タイプ）、電池用保護IC（セカンドプロテクションタイプ）、電池残量計を対象とした。

電池用保護IC（1セル直列タイプ）はスマートフォンやタブレット端末向けが好調であり、今後も同用途向けが拡大するが、その他製品向けが減少となり、ほぼ横ばいが予想される。

電池用保護IC（セカンドプロテクションタイプ）は最大の需要先であるノートブックPCの生産数量が減少するものの充電式電動工具のリチウムイオン二次電池の搭載比率が高まっており、今後はほぼ横ばいが予想される。

電池残量計はスマートフォンやノートブックPCの生産数量に連動する。スマートフォンの生産数量増加に伴い数量ベースで拡大していくとみられる。しかし、生産数量の増加や端末価格の下落などの影響を受け、単価が低下するとみられ、金額ベースでの成長は数量ベースよりも鈍化する。

<調査対象>

二次電池	鉛蓄電池、ニカド電池、ニッケル水素電池（小型）、ニッケル水素電池（大型）、リチウムイオン二次電池（シリンダ）、リチウムイオン二次電池（角）、リチウムイオン二次電池（ラミネート）、リチウムイオン二次電池（車載専用）、リチウムイオン二次電池（ESS用/UPS・バックアップ電源用）、リチウム二次電池（コイン）、電気二重層キャパシタ（小容量）、電気二重層キャパシタ（中・大容量）、リチウムイオンキャパシタ、ナトリウム硫黄電池（NAS電池）、レドックスフロー電池
一次電池	マンガン乾電池、アルカリマンガン乾電池、アルカリボタン電池、酸化銀電池、二酸化マンガンリチウム電池（コイン）、二酸化マンガンリチウム電池（シリンダ）、塩化チオニルリチウム電池、空気亜鉛電池
次世代電池	全固体型リチウム二次電池、金属空気二次電池、ナトリウムイオン二次電池、マグネシウムイオン二次電池
リチウムイオン二次電池用制御部品	電池用保護IC（1セル直列タイプ）、電池用保護IC（セカンドプロテクションタイプ）、電池残量計（スマートフォン向け、ノートブックPC向け）、電池用電流制御・遮断器（ポリマーPTC・温度ヒューズ・電流ヒューズ・ブレーカ・ヒューズ+抵抗体）
リチウムイオン二次電池主要応用製品	ノートブックPC、タブレットPC、スマートフォン、デジタルスチルカメラ、デジタルビデオカメラ、ゲーム機（リチウムイオン二次電池採用タイプ：携帯型、据置型）、充電式電動工具、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、ハイブリッド車（HV）、電力貯蔵システム

<調査方法> 富士経済専門調査員による参入企業及び関連企業・団体などへのヒアリング及び関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間> 2015年2月～6月

以上

資料タイトル：「2015 電池関連市場実態総調査 上巻」
体裁：A4判 368頁
価格：書籍版 120,000円+税
PDF版 120,000円+税
書籍版・PDF版セット 140,000円+税
調査・編集：株式会社 富士経済 大阪マーケティング本部 第二部
TEL：06-6228-2020 FAX：06-6228-2030
発行所：株式会社 富士経済
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル
TEL：03-3664-5811（代） FAX：03-3661-0165
e-mail：info@fuji-keizai.co.jp
この情報はホームページでもご覧いただけます。
URL：http://www.group.fuji-keizai.co.jp/ https://www.fuji-keizai.co.jp/